

## 令和元年度 基本計画重点プロジェクト

第2次府中市環境基本計画の中で、行政として将来の府中市を担う子どもたちの環境学習のきっかけづくりと環境保全活動に取り組む市内企業の活動の場の創出のマッチングを図る目的の「地元企業による環境学習出前授業」を重点プロジェクトとして位置づけています。

対象校に2年間継続して出前授業を行い環境学習の定着を図ることを目的に平成30年度は、実施企業として㈱オガワエコノス様に依頼し、上下北小学校4年生を対象に出前授業を進めてきました。

今年度は、上下北小学校4年生とオガワエコノスとのマッチングに加え、南小学校4年生と太陽都市クリーナーのマッチングの2校体制でこのプロジェクトを推進しました。

### ○出前授業の内容

#### (1)南小学校&太陽都市クリーナー

##### 第1回 出前授業

時 令和元年6月3日の3、4時間目

場所 南小学校

クイズ形式で授業を展開。プラをポイ捨てすると永久に残ってしまう。世界中の海に残ったものが海洋プラスチックと呼ばれ、海の生物に影響を及ぼす。5ミリ以下のものをマイクロプラスチックと呼び、歯磨き粉や化粧品の中に含まれているマイクロビーズは小さすぎて処理できない等の話のあと、まとめとして自分でも出来るエコ活動って何か、私たちが普通に生活していても環境破壊は進んでいる、環境破壊を改善するため、皆さんのアイデアがほしいと呼びかけた。



## 第2回 施設見学

時 令和元年 7月 16日

場所 府中市クリーンセンター

子どもたちがバスで府中市クリーンセンターを見学を訪れ、森山さんとクリーンセンター職員のガイドで、ごみ処理の実際を学びました。

まとめとして、森山さんから日本で650万トンの食品ロスがあり、世界中で飢餓で困っている人が必要とする食品量は380万トンで足りるのに、その1.7倍の食べ残しがあることの問題が伝えられ、ごみの分別の徹底と食品ロスについて感心を呼びかけた。



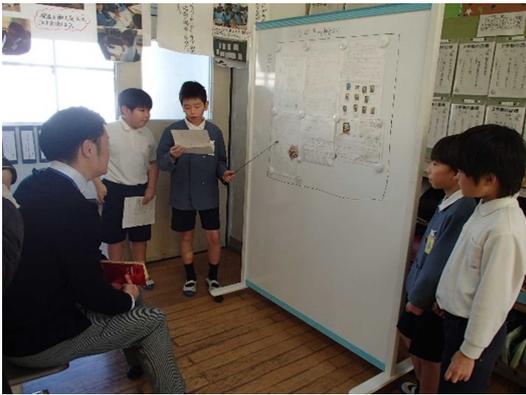
## 第3回 学習発表会

時 令和元年 11月 29日

場所 南小学校

子どもたちが7月16日の施設見学(クリーンセンター)で気づいたことで、以降これまで取組んできたことを6グループに分かれて森山さんに発表し、森山さんからコメントをもらう形式。

食品ロスを減らすための方法をレシピ、新聞、ポスターなどを作成し、プレゼン形式で個別に発表し、森山さんからまとめにかえて、大切なことは①実際にやってみること。②続けていくこと。この2点が大切であることを伝えられた。



#### 第4回 最終発表会

時 令和2年2月20日

場所 南小学校

この日はコミュニティースクールのお別れ会。みんなで考えた地域還元の最終発表を行う予定です。

#### (2)上下北小学校&オガワエコノス

##### 第1回 施設見学

時 令和元年6月7日

場所 オガワエコノス本山工場・鶺鴒工場

子どもたちがバスでオガワエコノスを訪れ、講師であるオガワエコノスの職員丸町さんの指導によりパソコンのハードディスクの解体作業を2人1組で行った。分解作業により金などの資源を回収し再利用していることなど廃品が実は資源の宝であることや、その作業は全て手作業により分解されていることなどを学びました。本山工場では実際の解体現場、燃焼室、コクピットなどを見学、鶺鴒工場では、人の手によりごみの分別を行っている様子などを見学した。



## 第2回 学習発表会

時 令和元年6月21日

場所 上下北小学校

参観授業として保護者の前でごみ問題やオガワエコノス工場見学についての感想などを新聞形式でまとめて3グループに分かれて発表しました。

家庭のごみ調べでは、ごみを分別して残飯は畑の肥料にするなどの工夫をしていること、学校のごみ調べでは、紙を裏返して再利用して減量化を工夫していることなどを発表した。工場見学で学んだことでは手作業の割合が高いこと、解体作業で金などが取れることに驚いた、リサイクルされて生まれ変わることがすごいと思ったとの意見が出た。



## 第3回 出前授業

とき 令和元年7月10日

場所 上下北小学校

講師の丸町さんが、絵やイラストを使い、ごみ処理の全体の流れを子どもたちに説明しました。子ども達は、リデュース、リユース、リサイクルの中で実はリデュース(出さない、減らす)が一番大切なことを知りました。さらに丸町さんからリフューズ(不要なものを買わない)、リペア(修理して長く使う)を加えた5Rを学びました。



#### 第4回 学習発表会で創作劇

とき 令和元年 11月9日

場所 上下北小学校体育館

この日開催された全校の学習発表会で保護者や地域の方に創作劇「エコしま太郎のきれいを守ろう 大作戦」として全14人で発表した。内容は、海洋ゴミを食べて苦しむ亀を助けたエコしま太郎が、竜宮城へ招かれて秘密の部屋で5R(リデュース、リユース、リサイクル、リフューズ、リペア)を学び、最後はごみ減量化に向けて「みんなも自分でできることからはじめてください。みんなでやりましょう。」と満員(約400人)の会場に呼びかけました。

